

外旭川わんわん子ども園

ナイフとフォーク どう使う？

洋食のマナー体験



秋田市の外旭川わんわん子ども園(佐佐木良博園長)のテーブルマナー教室が、同市中通のゲストハウスヴァレリアーノで開かれた。年長児37人が、ナイフやフォークの使い方やテーブルマナーを学びながら洋食のコース料理を味わった。

イヤタカの田代匡宣さん(47)が講師を務めた。園児たちは席に着くと、田代さんから椅子の座り方やナプキンの使い方の指導を受けた。パンやスープ、ハンバーグ、りんごゼリーなどが順番に運ばれてくると、慣れない手つきでナイフやフォークを使って食べた。「ハンバーグのソースがおいしい」「野菜を食べられたよ」などと会話も交えながら食事を楽しんだ。

西村陽ちゃん(6)は「フォークとナイフを使ってハンバーグを食べるのは難しかった」、武田陽愛ちゃん(6)は「バターを付けて食べたパンがおいしかった。家に帰ったら『こんなご飯を食べたよ』と家族に話したい。」と話した。

マナー教室は同こども園が「卒園パーティー」を兼ねて2009年から開催し、今回で17回目。17日に行われた。(武田桜子)

(令和8年2月23日(月)秋田さきがけ新聞から一部抜粋)